



システム構成

1 MI611エア抜き装置

- クリーニング(循環)時に含まれる残留エアを分離し、短い時間で除去できます。
- 試運転時の初期エアを大気開放し、油中へのエアの混入を防ぎます。
- 戻り油に含まれるエアを分離し、油中へのエア混入を防ぎます。

2 MIV611バイパス弁

- バルブのバイパス・エア抜き・クリーニング(循環)ができ、機器へのゴミ詰りの心配がありません。

3 MIV611弁(1連型)

- ホース、配管の破損箇所を運転状態のまま修理できます。
- 災害時などの緊急対応にも便利です。
- 点検ポートにより、埋設配管など、点検困難な箇所への漏れも特定できます。
- 漏れ発生時、応急配管接続で完全機能停止を防ぎます。

4 MIV611弁(2連型)

- 単動シリンダのA・Bポートに2連ストップ弁は、省スペース、低コスト化に貢献します。
- 単動シリンダの配管2重化に利用。エアとゴミの循環除去と事故・災害等による1系統破損でも完全機能停止を防ぎます。

5 MIV611弁(3連型)

- ブロック化により現場での配管工数が大幅に低減します。
- 点検ポートにより、油漏れの検出が容易になります。
- 点検ポートにより、安全な単独作動ができ、修理や緊急対応もできます。
- バルブの電動化により遠隔操作もできます。(開発中)
- シリンダ直接取付型、フランジ配管型と種類が豊富で、あらゆるシリンダに対応可能です。

